



種子島におけるタクシー観光の推進

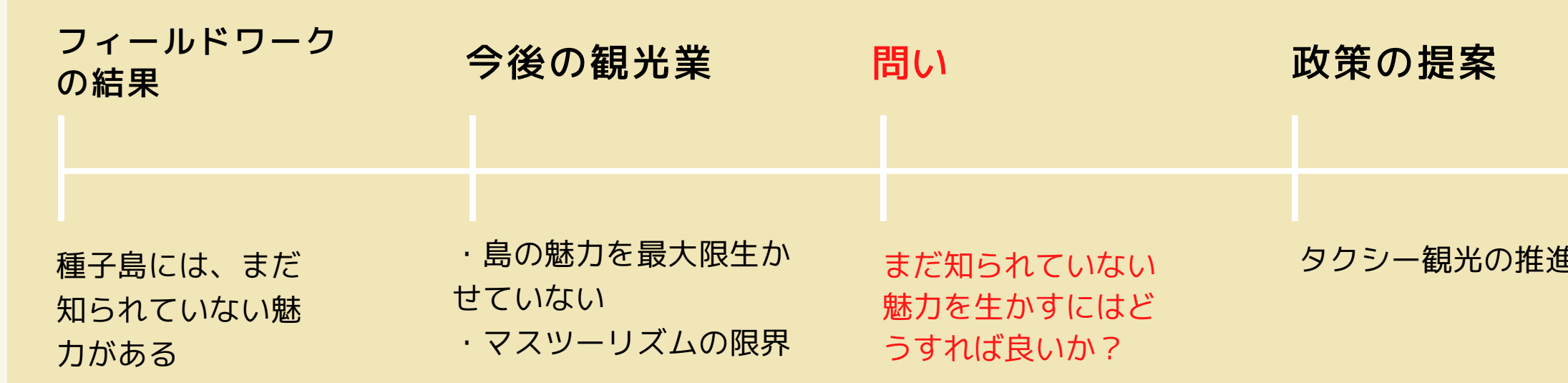
法文学部法経社会学科経済コース3年 春田真幸

種子島でのフィールドワークを通し、ロケットや安納芋の陰に隠れてしまっている魅力が多くあるということに気づいた。これらの魅力も含め、種子島がその魅力を最大限生かして地域を活性化していくにはどうすればよいかということに関心を持ち、研究を始めた。



アコウのアーチ

研究の流れ



概要

<問い> まだ知られていない魅力を生かすにはどうすればよいか？

この研究を始めようと思ったきっかけは、2年次に実施したフィールドワークで、地元のタクシーに乗って島を巡った経験である。運転手さんの説明を聞きながらタクシーに乗り島の自然を見たことで、運転手さんだからこそ知っているような場所を楽しむことができた。しかし同時に、今は「ロケット」「海」「安納芋」などが主な観光資源で、その他の魅力があまり目立っていないことが問題点だと感じ、**まだ知られていない魅力を生かすにはどうすればよいかということ**を問いとして設定した。また、調査を進めていく中で、これまでのマストツーリズムを続けるには限界が来ているということも知った。例えば沖縄の石垣島では、観光客によるゴミや騒音の問題が起きていたことがある。また、観光地化によって地域の独特な文化等が衰退してしまうという問題もある。まだ知られていない魅力を楽しむことができ、先述のような問題の少ない観光形態を実現するためにはタクシー観光が最適なのではないかと考えた。

島のメジャーな魅力

安納芋、焼酎

種子島の安納芋やそれを使った芋焼酎は島の特産品で、安納芋はブランド化もされている



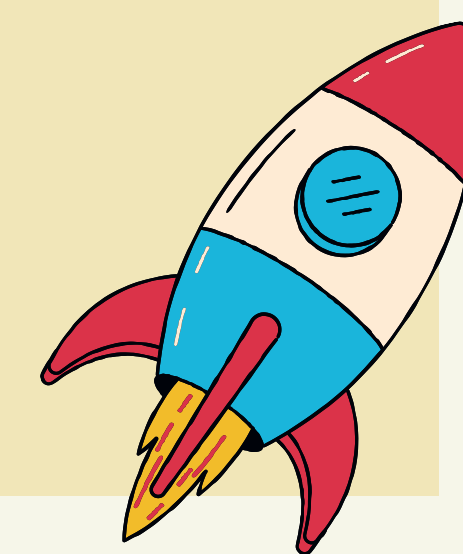
海

島から臨む青い海は種子島の象徴。海水浴客やサーファーが種子島に集まる。



宇宙センター

JAXAの種子島宇宙センターは島のメインの観光地の1つ。ロケットは島の象徴的存在でもある。



フィールドワークで知った新たな魅力

夕暁が丘

年に一度、戦艦大和が沈んだ海域に太陽が沈むのを見ることが出来る。



ヘゴ自生群落

島民の方が保存されている、ヘゴの自生地。地元のタクシー運転手さんに教えて頂いた。



木折坂からの眺め

県道591号線を島の東側に行くと、伊閨集落と海を一望できる。



タクシー運転手さんの案内で、普通のツアーよりも細かいところが見られて、ガイドではなく、いち住民としてのお話も聞くことができた。

タクシー観光ならではの楽しさ！

現状

- ・種子島の入込客数は年間およそ30万人で推移していたが、コロナ禍になってからはほぼ半減した(図1)
- ・西之表市が住民に取ったアンケートでは、「自然」「人」が魅力であると答えた人が合わせておよそ6割となった(図2)。
- ・これまでの観光業は、地域を観光地化し多くの人を呼び込むようなマストツーリズムが主だった。しかし、環境問題や地域固有の文化の衰退など悪影響も大きい。実際に屋久島には多くの登山客が押し寄せ(写真1)、沖縄県の石垣島では地元住民と外国人観光客のトラブルの事例がある。
- ・西之表市は第6次長期振興計画の中で「ニューツーリズム(※1)の振興を図り、昔から根付く人情あふれるおもてなしなど本市特有の文化に着目し、インバウンドなどの交流人口の増加に努めます。」と掲げている。



図1 西之表市(2022)より筆者作成

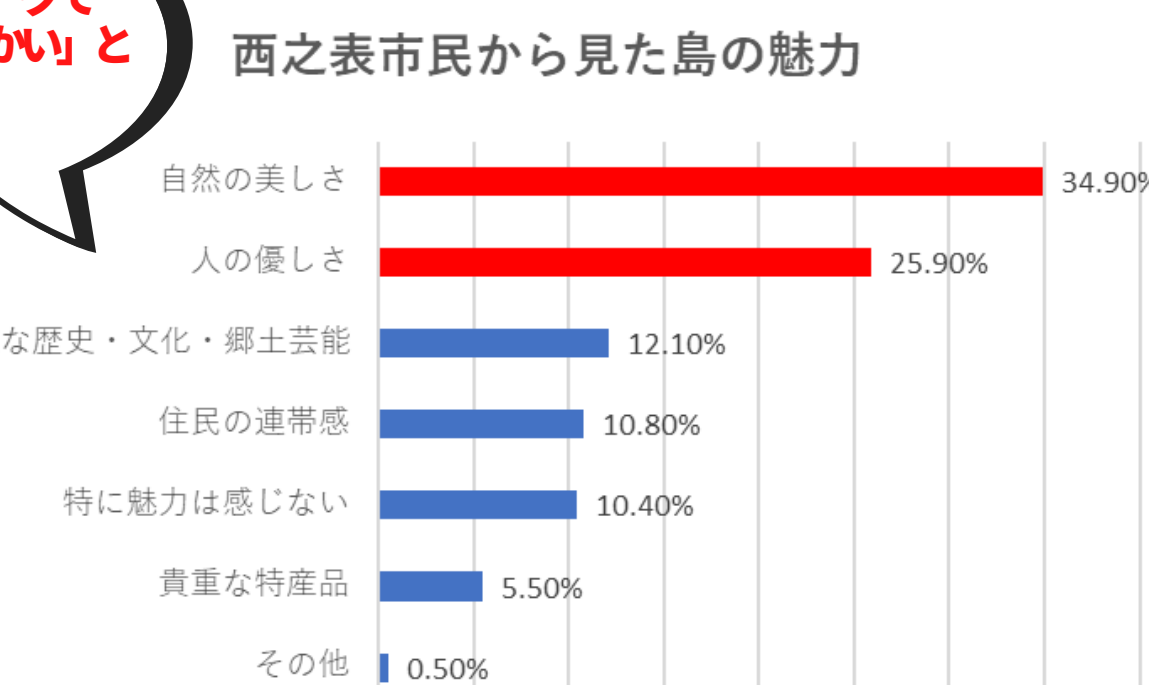


図2 西之表市(2022)より筆者作成



写真1 屋久島の観光客の様子(環境省HP『日本の世界自然遺産』より引用)

大勢の観光客によって、地域の環境や住民が悪影響を受ける場合も...

※1: ニューツーリズム…従来の観光旅行ではなく、テーマ性の強い体験型の新しいタイプの旅行とその旅行システム全般のこと。自然を楽しむエコツーリズムや、観光地が主体となって観光プランを作成する着地型観光などが含まれる。

結論

～タクシー観光の推進～

対象: 観光客(島民含む)

内容:

- ・1日で回れるコース
 - ・1日4台限定のツアー
 - ・タクシー運転手がガイドをしながら各地点を回る
 - ・顧客がジャンルごとにコースを選択
- 期間: 通年

<島内のタクシー台数(普通車)>
はやしタクシー: 24台
市丸タクシー: 16台
島間タクシー: 2台

タクシー観光のメリット

<よりミクロな視点での観光>

小回りの利くタクシーを利用することで、新たな魅力を発見することにつながる。どこでも好きなところで停まれるので、道中の美しい景色等も自由に楽しめる。



ヘゴ自生群落



木折坂からの眺め

<運転手とのやり取り>

タクシー運転手とのやり取りを経て、島のことを学ぶ。ガイドとは違い、住民の一人として島の良いところも問題点も説明してもらえるので、他の観光プランと差別化できる。また、島の魅力である「人」について知ってもらうきっかけにもなる。



運転手さんからの説明を受ける学生

<マストツーリズムによるデメリットを防げる>

これまでの観光業は...

- ・大量の観光客による環境問題
- ・その地域のアイデンティティの喪失(ローカル・ルール→ナショナル・ルール)

タクシー観光なら

- ・大勢での移動ではないため、地域への影響が少ない
- ・大規模な観光地化の必要がなく、島特有の文化や本来の自然の姿が損なわれない

<参考文献>
 ・田中史郎(2014)「地域振興とニューツーリズム」『鹿児島県立短期大学地域研究所研究年報』45, 37-51.
 ・西之表市(2018)「第6次西之表市長期振興計画」
 ・西之表市(2022)「統計にのしのおもて 令和3年度版」
 ・園田浩二(2018)「沖縄県宮古島におけるクルーズ観光の現状と地域社会の変容」『沖縄大学法経学部紀要』28, 25-38.
 ・金野和人・島秀治郎・三橋勇太・三橋勇(2014)「仙台・石巻地区 タクシーにおける、おもてなし向上への調査研究」『日本観光学会誌』55(0), 84-91.
 ・鹿児島県タクシー協会「会員事業所一覧」 <http://www.5synapse.net.jp/kagotaxi/ichiran.html> (参照 2023-01-10)

島の魅力トップ2(自然、人)をまとめて体験

現代の観光業の問題点を解決